

ZENRIN

証券コード：9474

2014年3月期 決算説明会

2014年5月15日

株式会社ゼンリン

代表取締役社長

高山 善司

代表取締役副社長

網田 純也

執行役員コーポレート本部長

松尾 正実

Maps to the Future

2014年3月期 決算説明会

1. 2014年3月期 決算概要
2. 2015年3月期 業績予想
3. 事業概況
4. Appendix

注)本資料には、本資料作成日時点で入手可能な将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済の動向・市場需要・競争状況・為替の変動等にかかわる様々なリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性がありますことをご承知おきください。

尚、本資料掲載情報は、表示単位未満の端数切捨て、増減率の小数点以下第2位四捨五入し小数点第1位まで記載しております。また、増減率が1000%を超える場合、及び一方若しくは両方がマイナスとなる場合は「－」表記しております。

1. 2014年3月期 決算概要

- (1) 決算概要
- (2) 営業利益増減要因
- (3) 経常利益・当期純利益の主な内訳
- (4) セグメント情報
- (5) キャッシュ・フロー推移
- (6) 自己株式の取得
- (7) 配当金

1. 2014年3月期 決算概要

(1) 2014年3月期 決算概要

(単位:百万円)

前期比<減収減益> *営業利益

■売上高

- ・新商品を含めた住宅地図データベース関連の売上高は堅調
- ・国内新車販売の軽自動車へのシフト、カーナビの低価格モデルへの構成変化等によりカーナビゲーション用データが減収
- ・北米向けカーナビゲーション用データ売上が減収
- ・子会社の事業再編による減収

■各利益

- ・減収に加え、地図データベース関連の先行費用により減益

1月31日予想比<増収増益> *営業利益

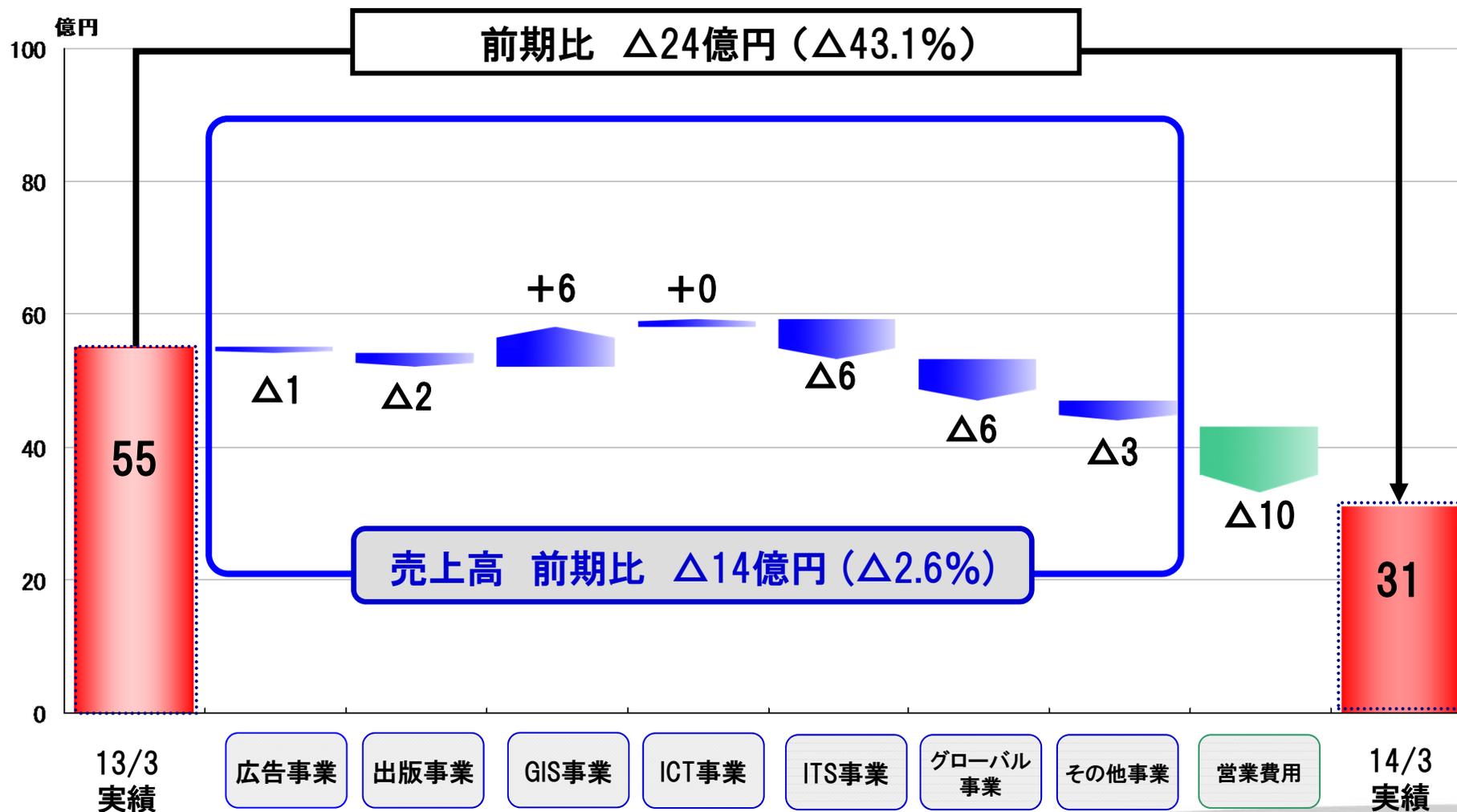
- ・消費税増税前のカーナビゲーション用データの一時的な需要増加
- ・住宅地図データが期末にかけて増加
- ・増収により収益が改善したため、4月22日に業績予想を修正

	2013年3月期 実績	2014年3月期 業績予想 (1/31)	2014年3月期 修正発表 (4/22)	2014年3月期 実績	前期比		業績予想比 (1/31)		修正発表比 (4/22)	
					増減率 (%)	増減率 (%)	増減率 (%)	増減率 (%)		
売上高	54,991	53,000	53,580	53,589	△1,402	△2.6	589	1.1	9	0.0
営業費用	49,406	50,300	50,400	50,409	1,002	2.0	109	0.2	9	0.0
営業利益	5,585	2,700	3,180	3,180	△2,405	△43.1	480	17.8	0	0.0
営業利益率	10.2%	5.1%	5.9%	5.9%	△4.3pt	—	0.8pt	—	0.0pt	—
経常利益	5,076	3,100	3,660	3,663	△1,413	△27.8	563	18.2	3	0.1
経常利益率	9.2%	5.8%	6.8%	6.8%	△2.4pt	—	1.0pt	—	0.0pt	—
当期純利益	1,835	900	1,270	1,272	△563	△30.7	372	41.3	2	0.2

1. 2014年3月期 決算概要

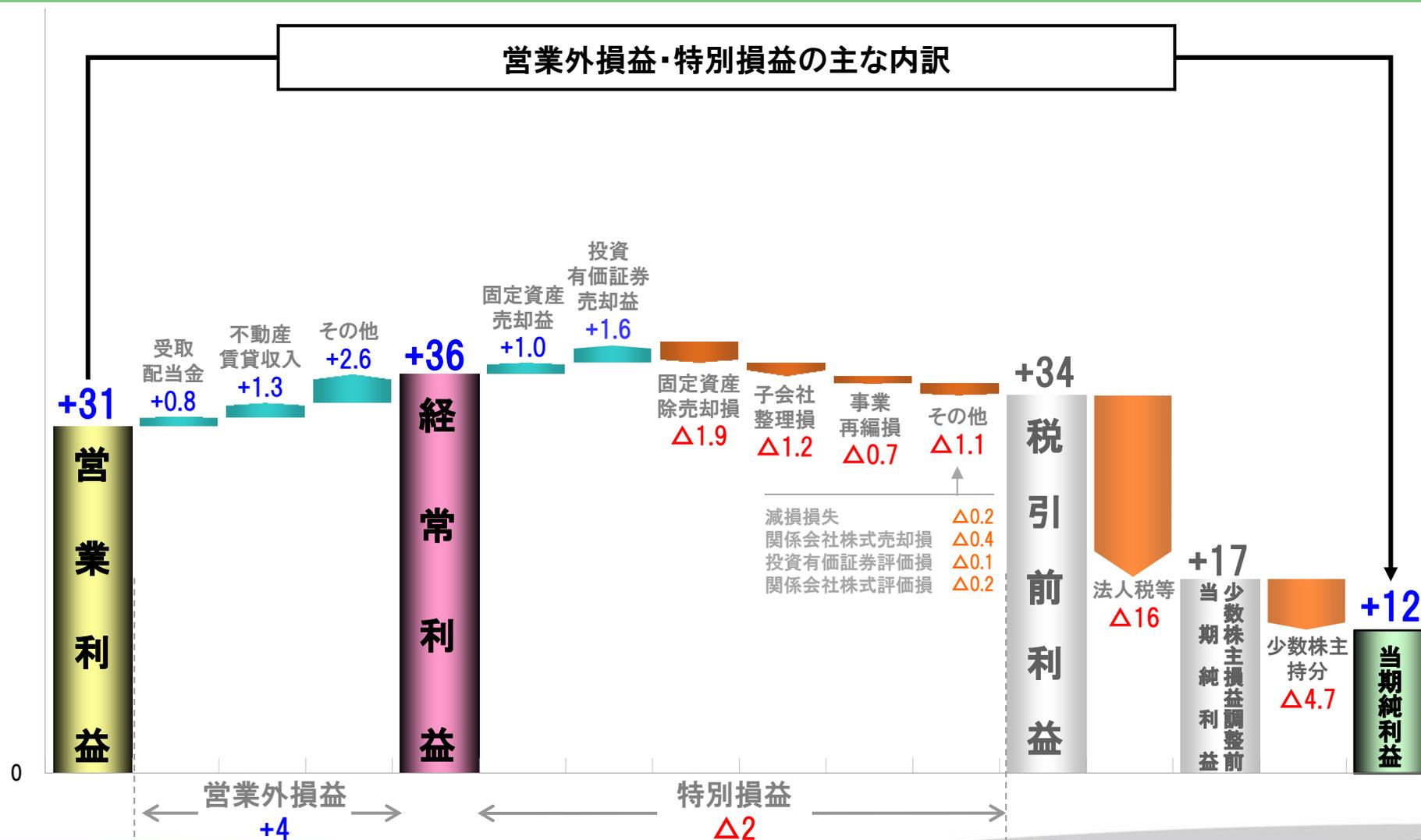
(2) 営業利益増減要因(前期比)

(単位:億円)



(3) 経常利益・当期純利益の主な内訳

(単位:億円)



(4)-1 セグメント情報

売上構成
比率

86.3%

1. 地図データベース関連事業

主要品目等：住宅地図帳、住宅地図データベース
国内外カーナビゲーション用データ
スマートフォン向けサービス
各種メディア・デバイスへの地図情報提供等



7.3%

2. 一般印刷関連事業

主要品目等：商業印刷



6.4%

3. その他

主要品目等：仕入商品、ノベルティ商品、CAD受託処理等



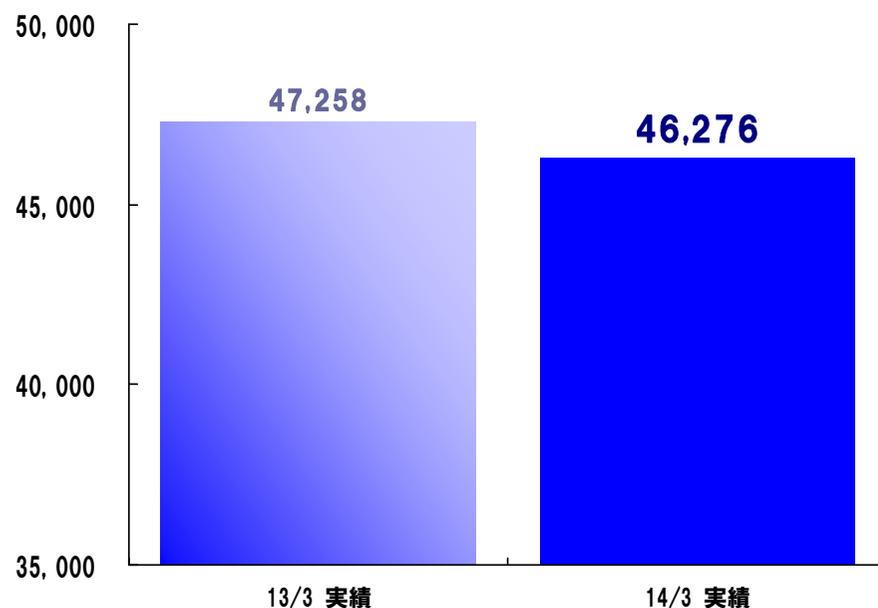
(4)-2 地図データベース関連事業

(単位:百万円)

売上高

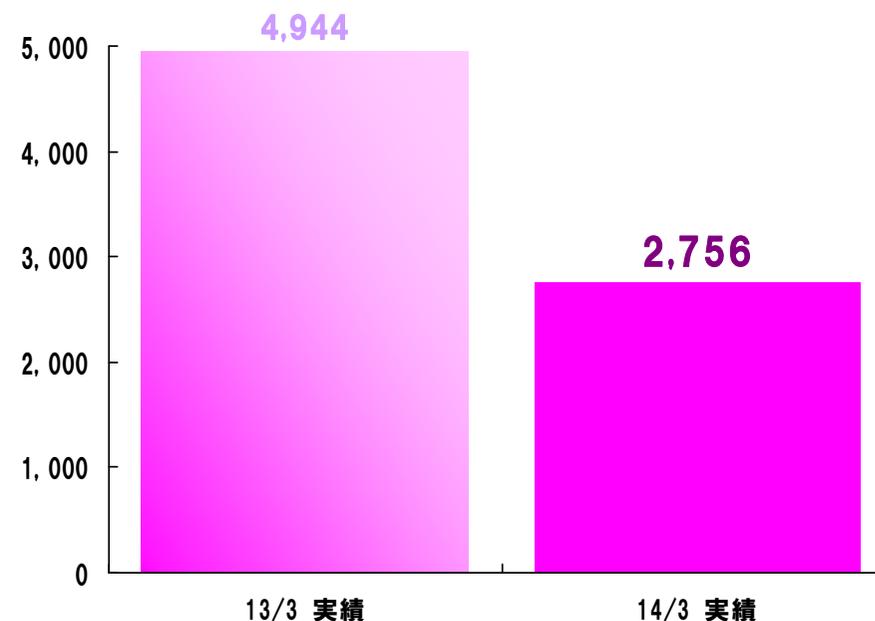
前期比

981減少 (△2.1%)



営業利益

2,187減少 (△44.3%)



前期比

- 国内カーナビゲーション用データが減少
上期の国内自動車販売におけるエコカー補助金の反動減と低価格カーナビへのシフト等
- 海外カーナビゲーション用データの受注が減少
- 地図データベース整備やスマートフォン向けサービスに係る先行費用の増加

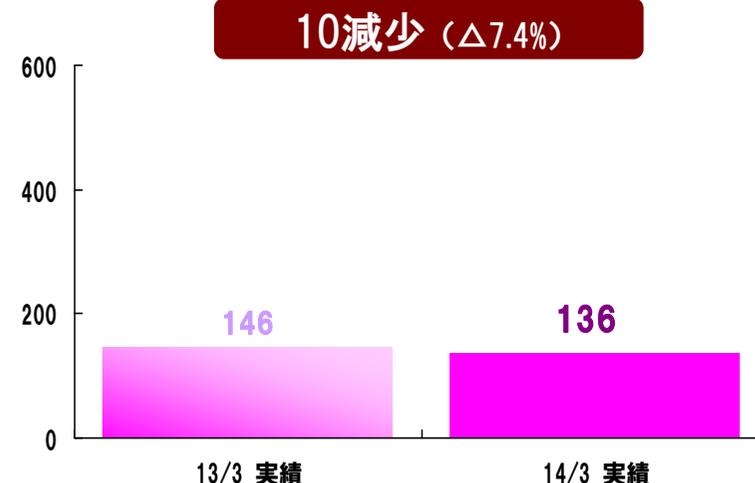
(4)-3 一般印刷関連事業・その他

(単位:百万円)

売上高

営業利益

一般印刷関連事業

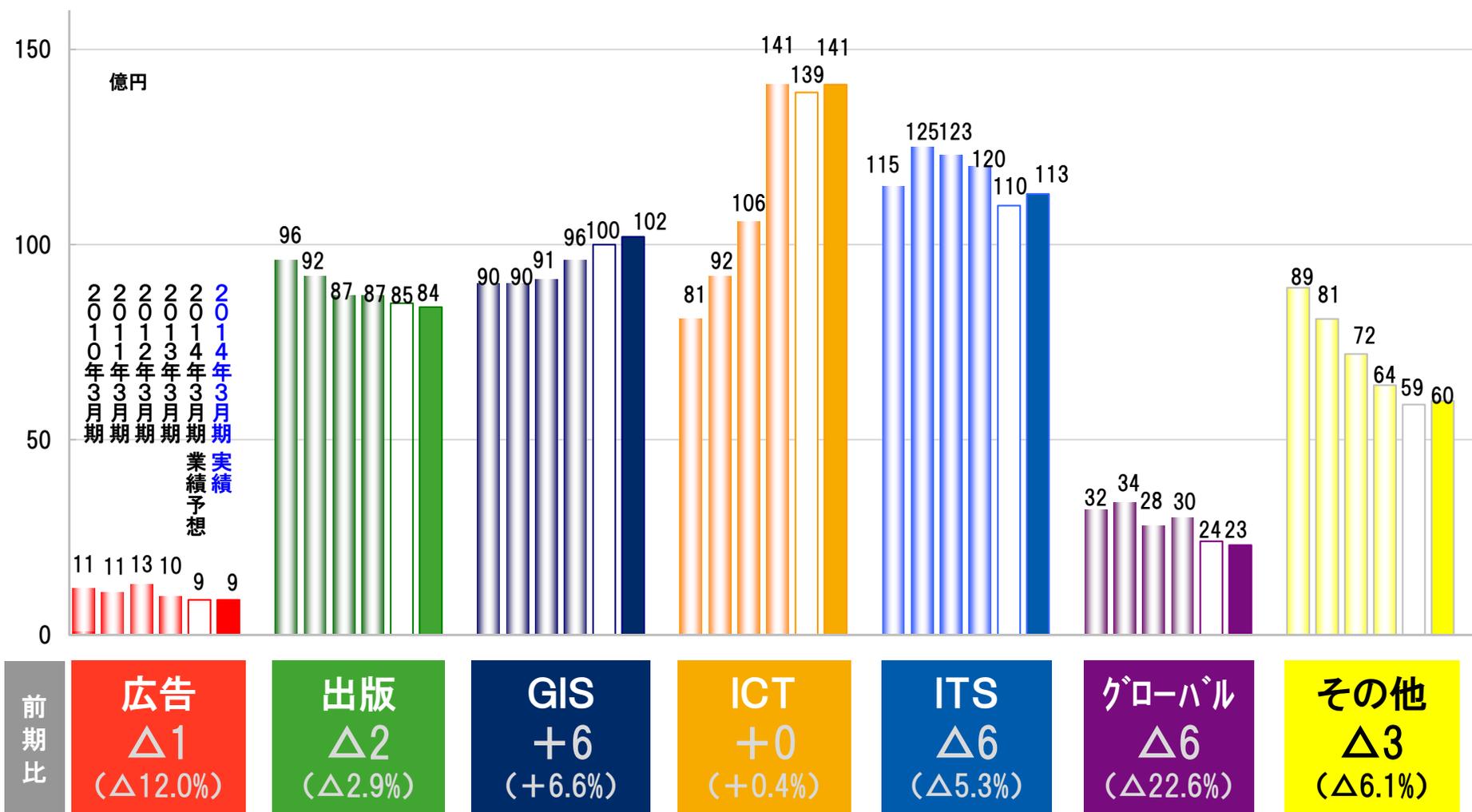


その他



1. 2014年3月期 決算概要

(4)-4 中期経営計画 (ZGP2015) で区分した各事業の売上高 (単位:億円)

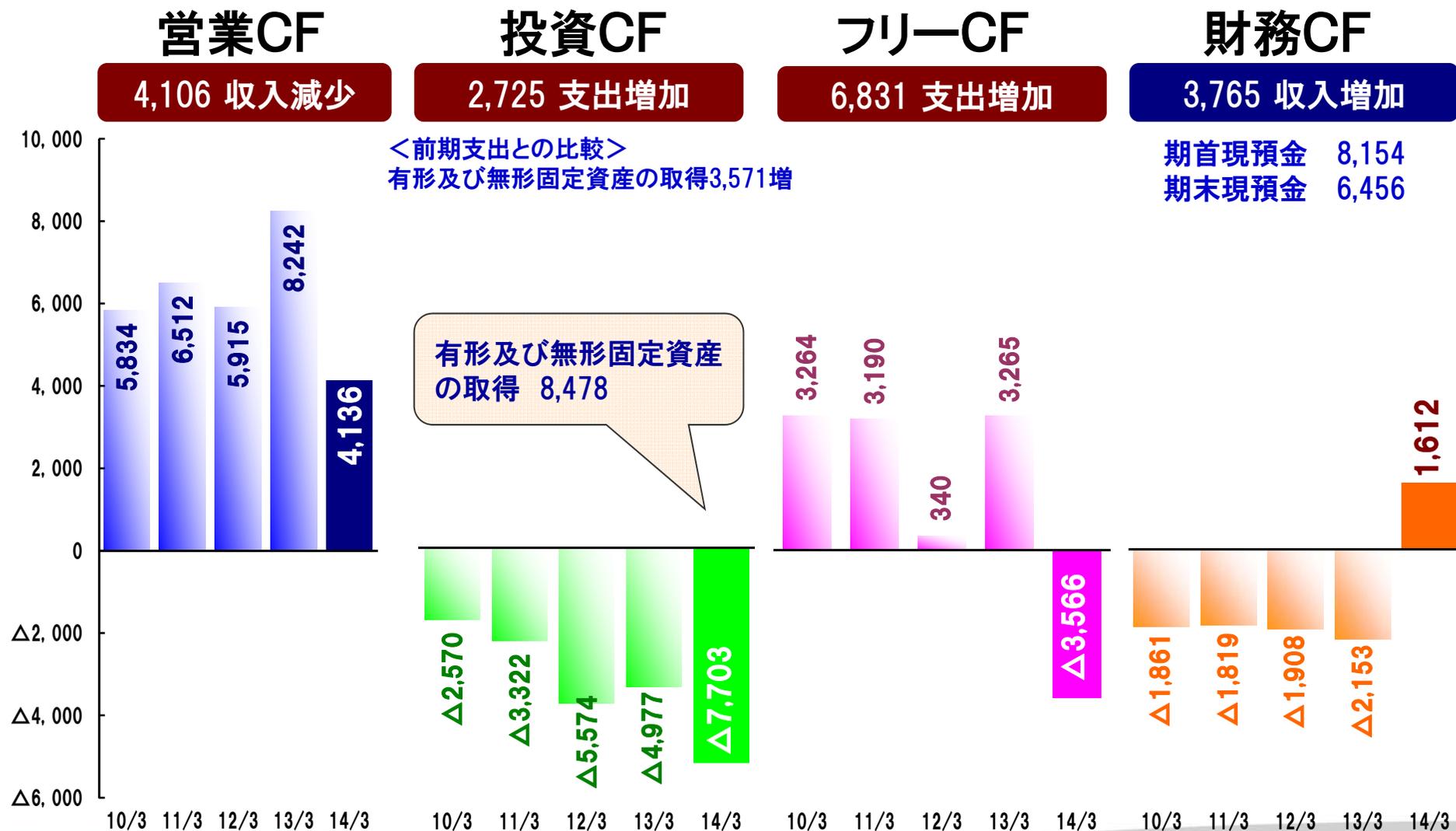


※業績予想は2014年1月31日に発表した数値です。

1. 2014年3月期 決算概要

(5) キャッシュ・フロー推移

(単位:百万円)



(6) 自己株式の取得

自己株式の取得に関するお知らせ(2014年4月1日適時開示より抜粋)

(1)取得した株式の種類	: 普通株式
(2)取得した株式の総数	: 700,000株
(3)株式の取得価額の総額	: 702,401,200円

※2014年3月31日現在 自己株式 : 2,136,076株(5.59%)

(ご参考)

2013年10月31日開催の取締役会決議による自己株式取得枠設定

(1)取得対象株式の種類	: 普通株式
(2)取得し得る株式の総数	: 1,000,000株(上限)
(3)株式の取得価額の総額	: 1,500,000,000円(上限)
(4)取得期間	: 2013年11月1日～2014年3月31日

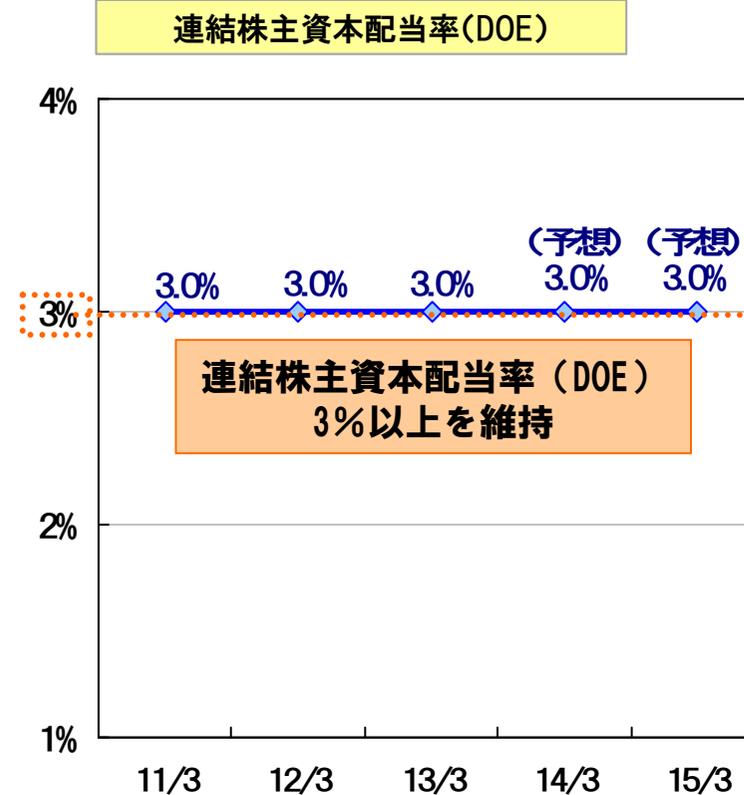
※ なお、「野村信託銀行株式会社(ゼンリン従業員持株会専用信託口)」保有の当社株式は、2013年12月末現在ですべて従業員持株会へ売却されております。

1. 2014年3月期 決算概要

(7) 配当金

基本方針：適正な内部留保を考慮しつつ連結ベースの利益水準に応じた利益還元を実施

2014年3月期、2015年3月期ともに
年間配当金：30円（予想）



2. 2015年3月期 業績予想

- (1) 業績予想概要
- (2) 営業利益増減要因
- (3) セグメント情報

2. 2015年3月期 業績予想

(1) 2015年3月期 業績予想概要

(単位:百万円)

◆2015年3月期 業績予想のポイント <減収減益> *営業利益

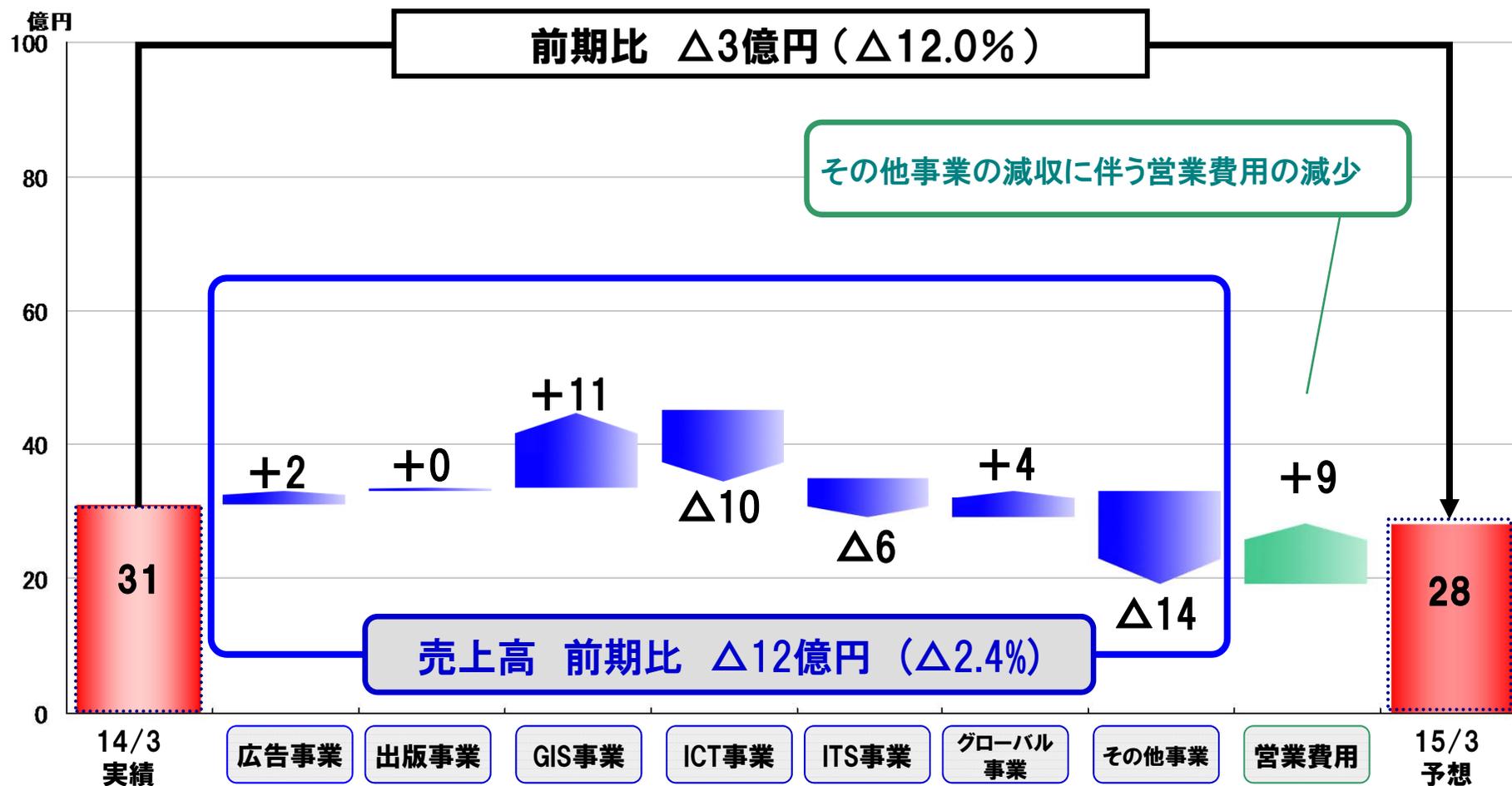
- ・利益率の低いセールスプロモーション事業などからの撤退による減収
- ・地図データベース整備費用や新商品の先行投資は継続しつつ、生産性向上に努める
- ・当期純利益は、事業再編に伴う固定資産売却益などで増益

	2014年3月期 実績	2015年3月期 予想	前期比	増減率 %
売上高	53,589	52,300	△1,289	△2.4
営業費用	50,409	49,500	△909	△1.8
営業利益	3,180	2,800	△380	△12.0
営業利益率	5.9%	5.4%	△0.5pt	—
経常利益	3,663	3,100	△563	△15.4
経常利益率	6.8%	5.9%	△0.9pt	—
当期純利益	1,272	2,100	827	65.1

2. 2015年3月期 業績予想

(2) 営業利益増減要因(前期比)

(単位:億円)



(3)-1 セグメント情報

売上構成
比率

88.8%

1. 地図データベース関連事業

主要品目等：住宅地図帳、住宅地図データベース
国内外カーナビゲーション用データ
スマートフォン向けサービス
各種メディア・デバイスへの地図情報提供等



7.0%

2. 一般印刷関連事業

主要品目等：商業印刷



4.2%

3. その他

主要品目等：仕入商品、デジタルサイネージ



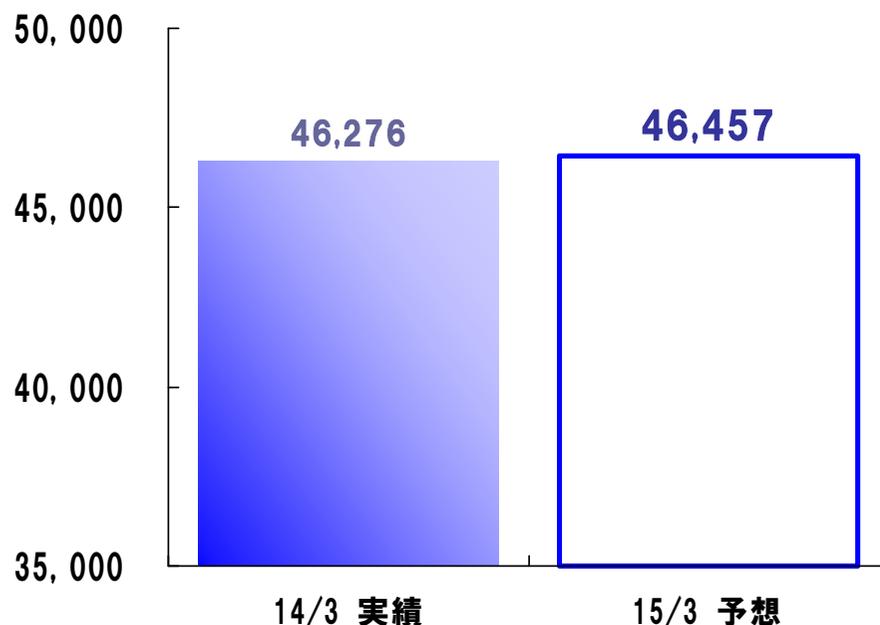
(3)-2 地図データベース関連事業

(単位:百万円)

売上高

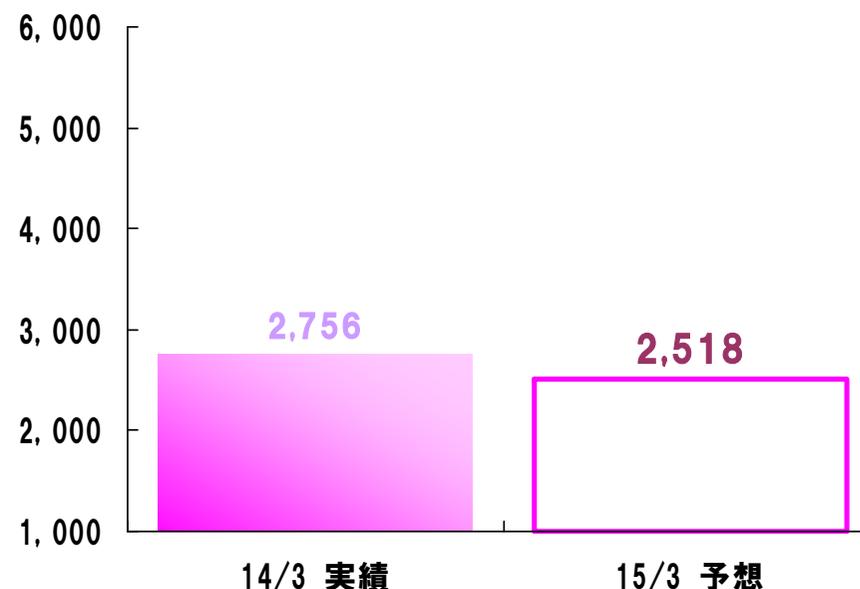
前期比

180増加 (+0.4%)



営業利益

237減少 (△8.6%)



前期比

- GIS事業のストックモデルへのシフトや用途開発による増収。
- ICT事業はスマートフォン向けサービスの有料会員数減少を見込む。
- 時空間DB及び新規地図DBの整備費用、新商品開発等の営業費用が先行。

2. 2015年3月期 業績予想

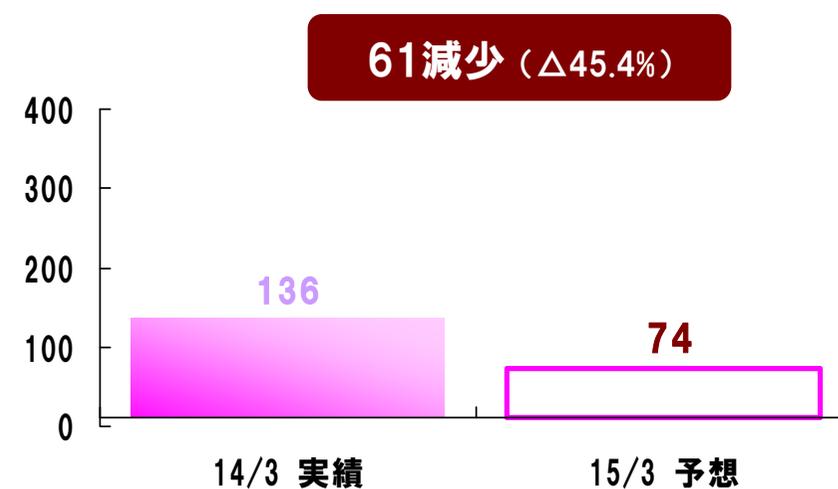
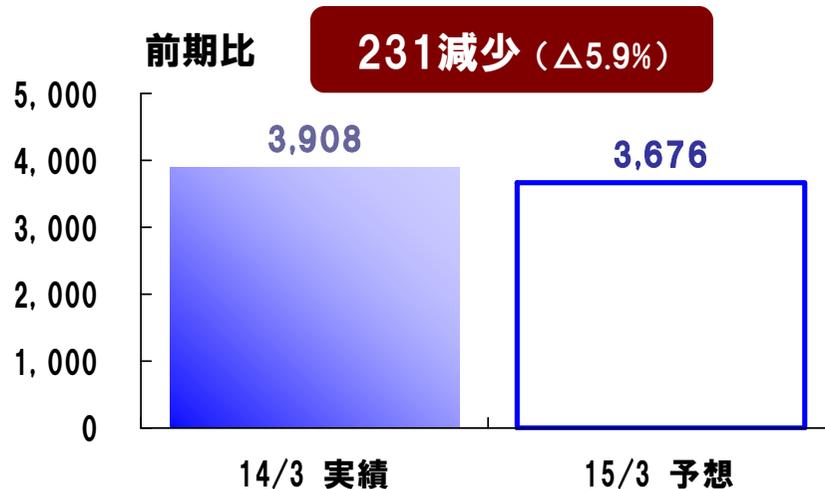
(3)-3 一般印刷関連事業・その他

(単位:百万円)

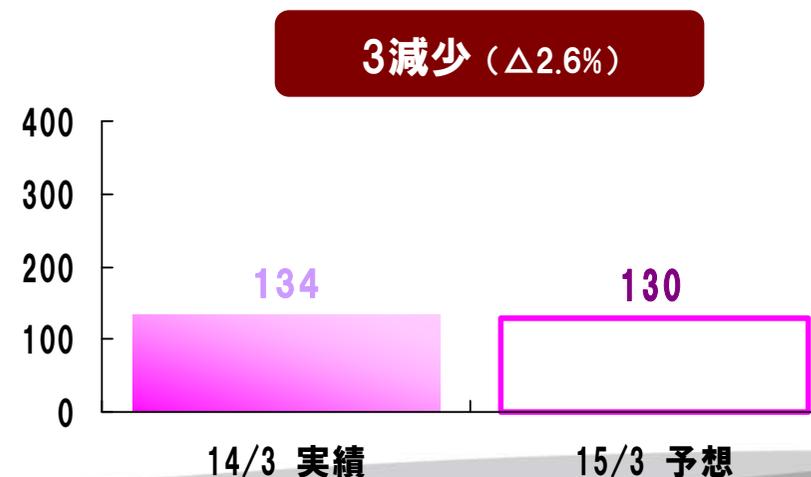
売上高

営業利益

一般印刷関連事業

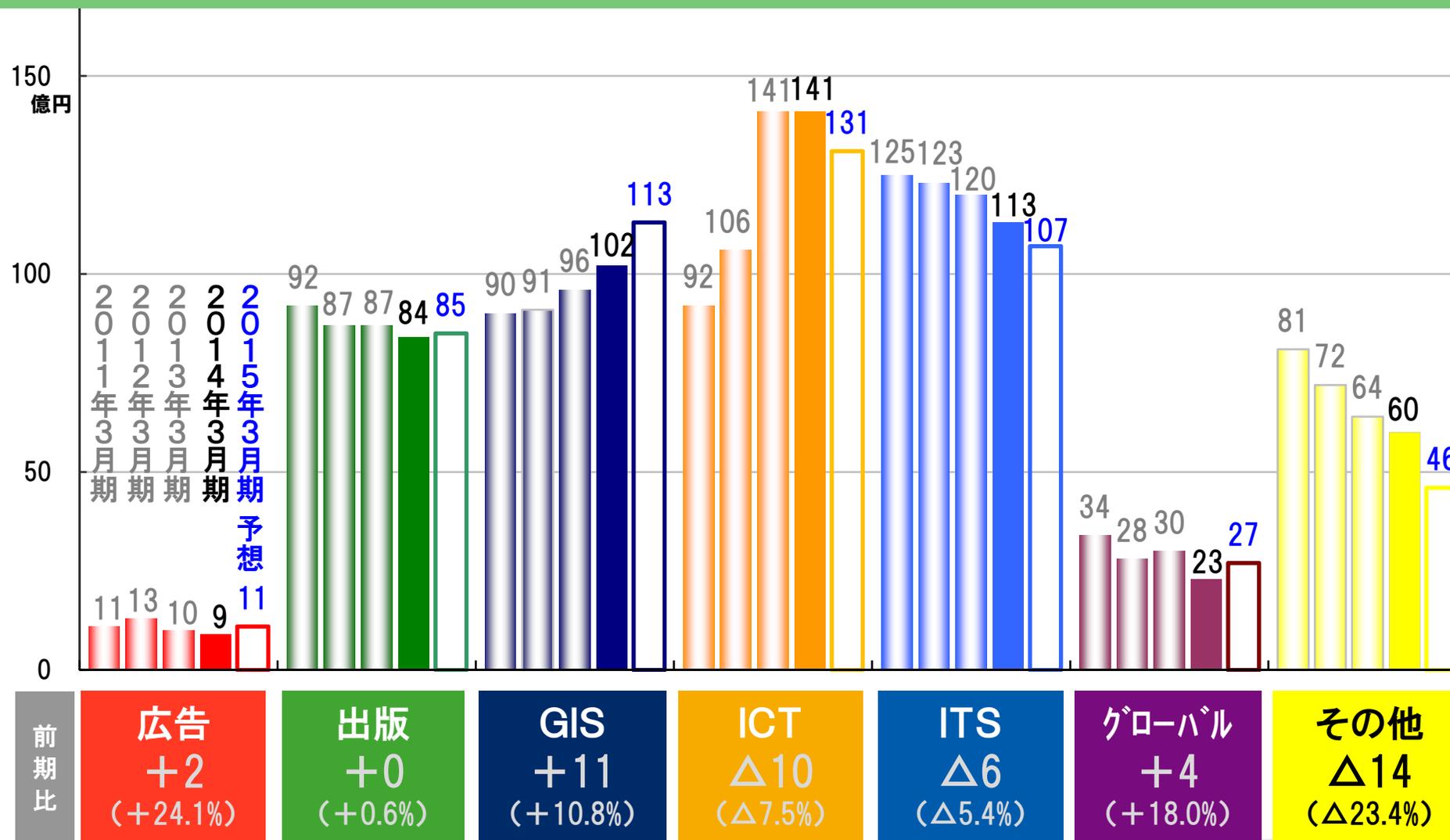


その他



2. 2015年3月期 業績予想

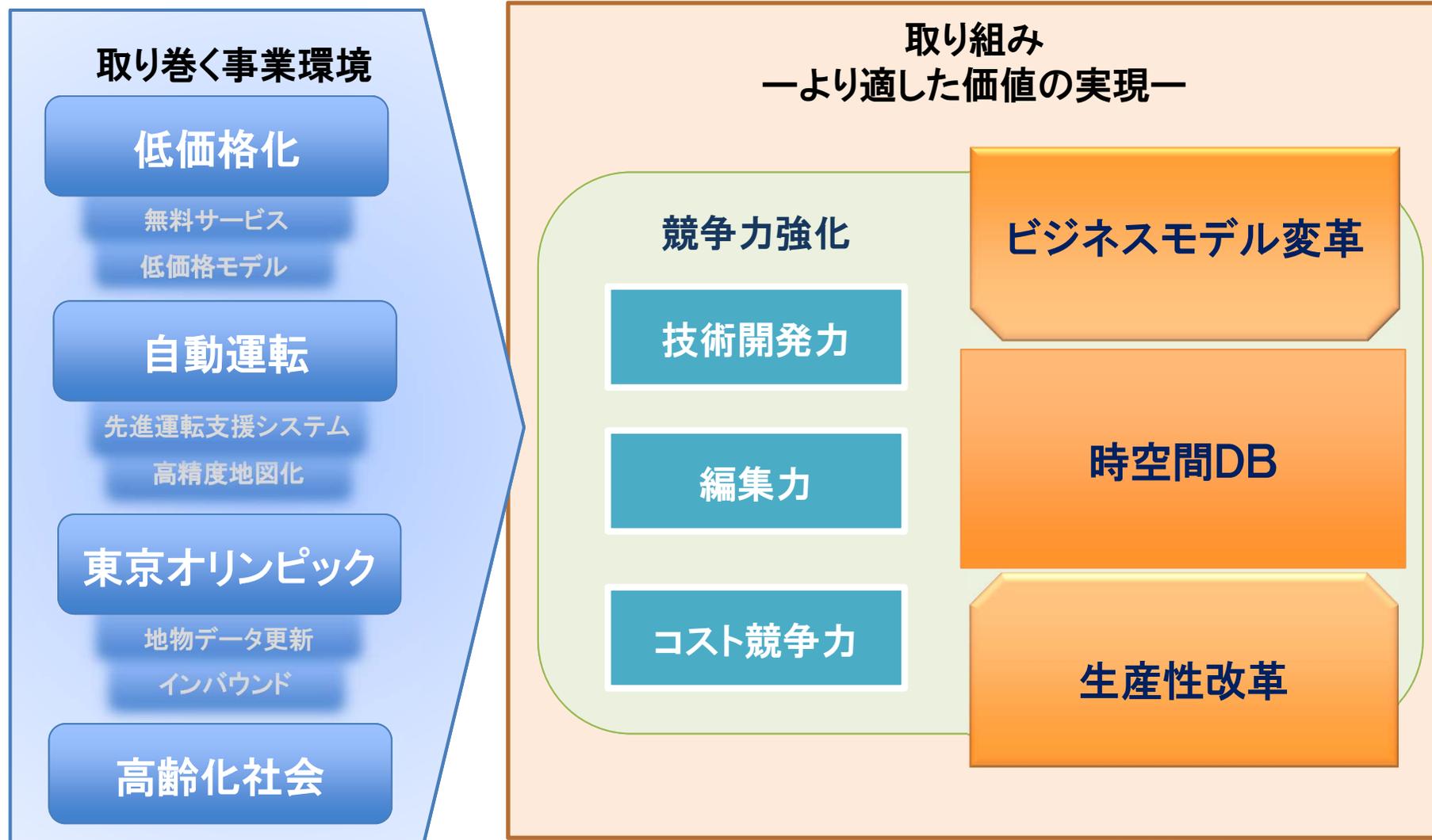
(3)-4 中期経営計画(ZGP2015)で区分した事業別売上高 (単位:億円)



3. 事業概況

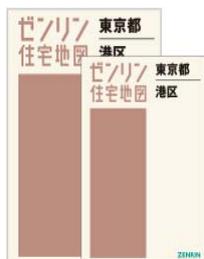
- (1) 事業環境と取り組み
- (2) 各事業の概況

(1) 事業環境と取り組み



3. 事業概況

(2)-1 住宅地図データベース(GIS事業・出版事業)



- ・全国の営業拠点で直販
- ・売り切りモデル

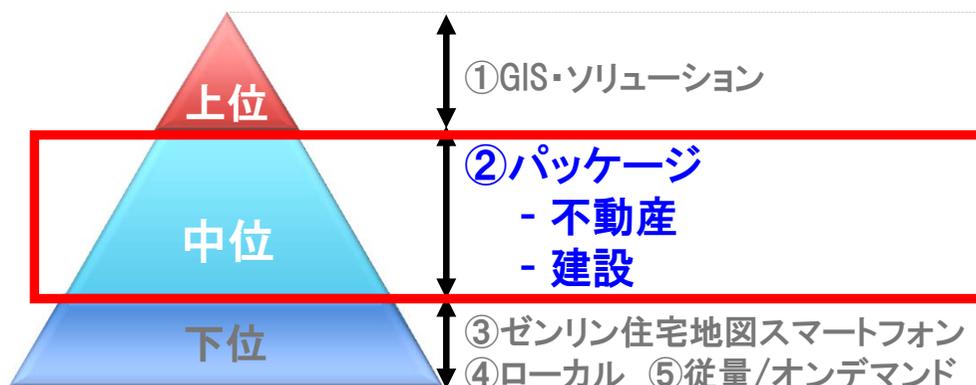
住宅地図DB



- ・初期開発、カスタマイズを要する受託システムが主流



用途開発



ストックモデルへ

セブンイレブン、ローソンでの
ゼンリン住宅地図プリントサービス

営業拠点による直販に加えて、
全国のコンビニの店舗で、いつでも、
どこでも、必要なエリアの情報を取得

ゼンリン住宅地図
スマートフォン/タブレット

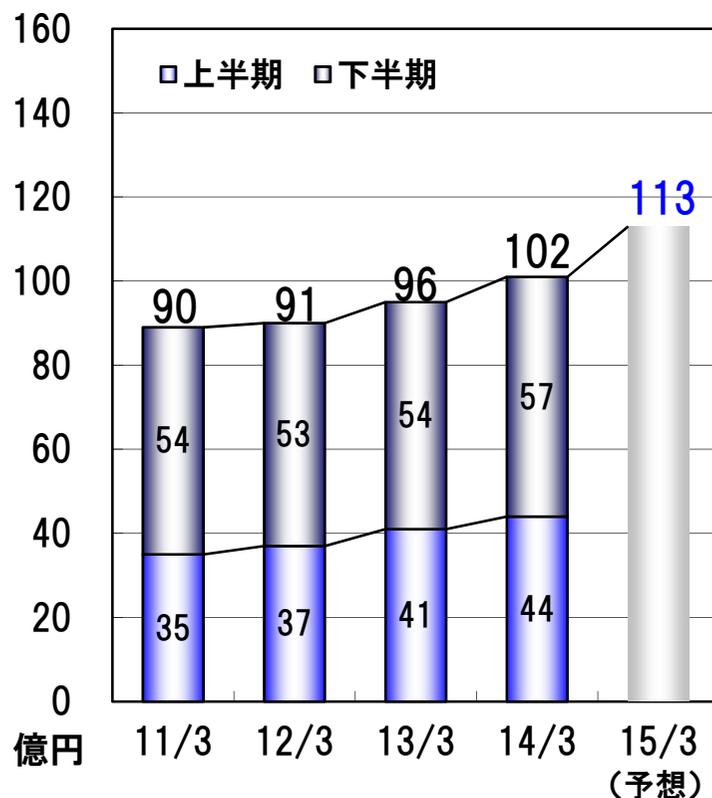
スマートフォン/タブレットから
会員登録して利用可能

簡易GISパッケージ
(不動産、建設)

必要な情報がワンストップで利用可能と
なり業務効率向上。
定額制で初期コスト不要

(2)-2 GIS事業

2015年3月期 売上高予想
前期比 +11億円 (+10.8%)



売上高・営業利益拡大

【売上高概況】

◇2014/3期実績

- ・新商品リリース、住宅地図データベース拡販

◇2015/3期予想

- ・ストックモデルのリリース効果、新商品リリース等により
前期比+11億円の113億円

最優先事業として用途開発を強化

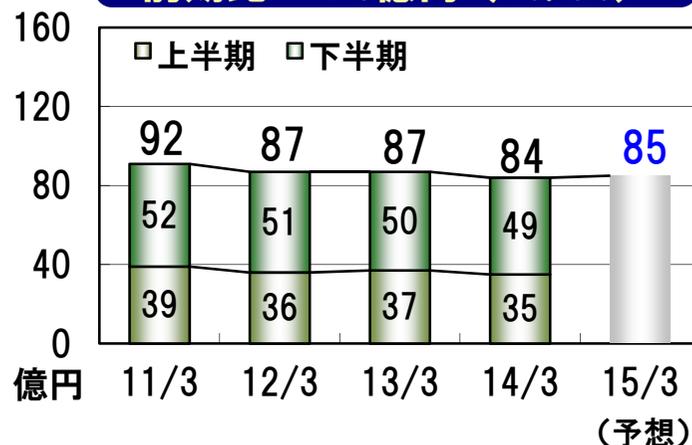
◆用途開発

- ⇒簡易GISパッケージ商品(不動産、建設等)による
ストックモデルの推進
- ⇒動態管理システムソリューションによる拡販

(2)-3 出版事業

2015年3月期 売上高予想
前期比 +0億円 (+0.6%)

出版事業



2015年3月期 売上高予想
前期比 +2億円 (+24.1%)

広告事業



営業利益率の改善

【売上高概況】

◇2014/3期実績

- ・住宅地図帳の販売は下げ止まりは見られるも
広告事業の再構築等により減少

◇2015/3期予想

- ・出版及び広告の両事業で前期比+2億円

営業戦略の再構築

◆営業開発

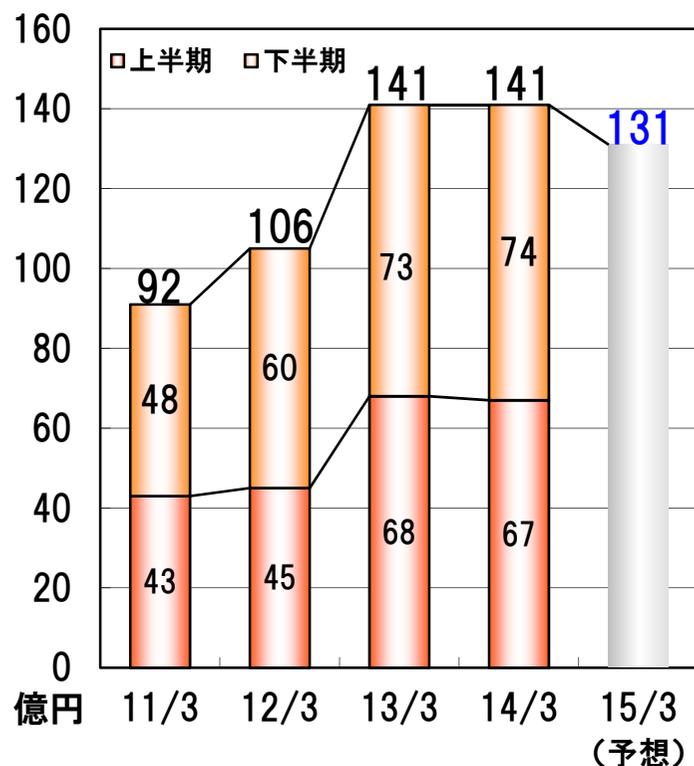
- ⇒住宅地図関連商品の売上維持
- ⇒営業基盤確立による広告企画商品の拡大

◆自治体と連携した商品企画

(2)-4 ICT事業

2015年3月期 売上高予想
前期比 △10億円 (△7.5%)

市場シェアの拡大



【売上高概況】

◇2014/3期実績

- ・スマートフォン向け有料会員サービス「ドコモ地図ナビ powered by いつもNAVI」の会員数減少

◇2015/3期予想

- ・上記有料会員減少の傾向が続くため
前期比△10億円の131億円

ブランド戦略によるサービスの差別化

- ◆コンテンツ拡充によりサービス拡充
- ◆プロモーション強化による利用拡大

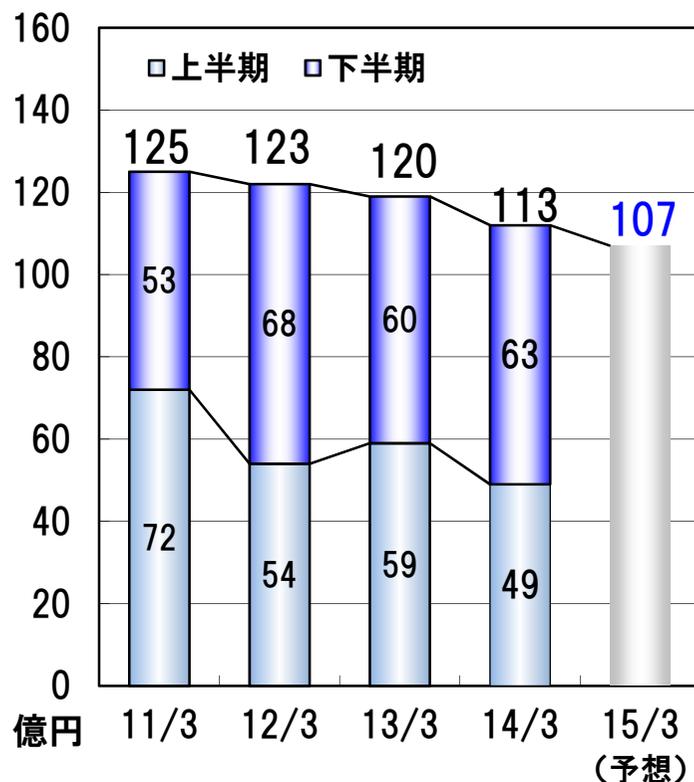
(2)-5 ICT事業

「いつもNAVI」を基盤としたプラットフォーム展開



(2)-6 ITS事業

2015年3月期 売上高予想
前期比 $\Delta 6$ 億円 ($\Delta 5.4\%$)



営業利益額の維持・安定

【売上高概況】

◇2014/3期実績

- ・下半期に増税前の国内新車需要増加となるも上半期のエコカー補助金反動減、カーナビの低価格モデル等の市場構造変化の影響で減少

◇2015/3期予想

- ・国内新車販売動向を鑑み、前期比 $\Delta 6$ 億円の107億円

シェア維持と次世代モデルの確立

◆既存市場

⇒ エントリーモデル、スマートフォンナビアプリ対応

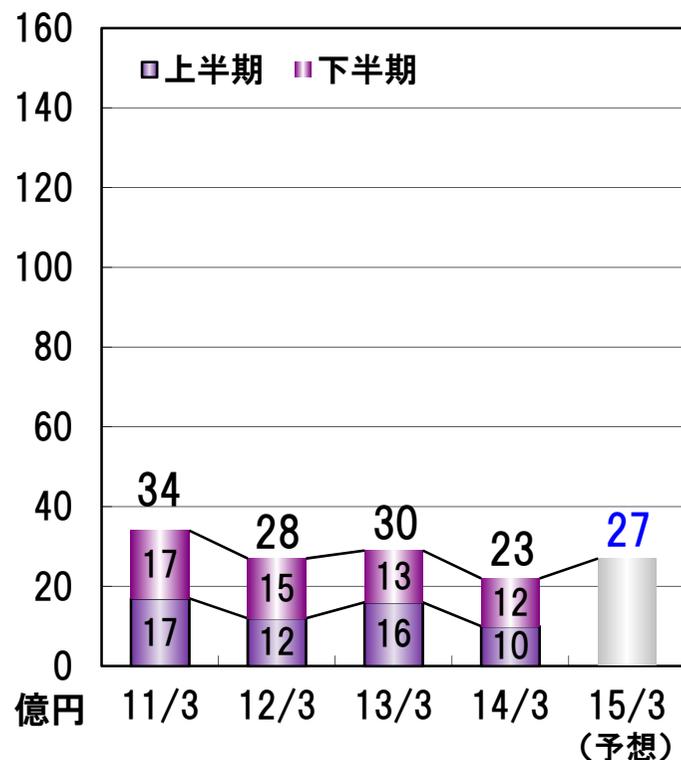
◆次世代システム

⇒ 先進運転支援システム(ADAS)の開発

(2)-7 グローバル事業

2015年3月期 売上高予想
前期比 +4億円 (+18.0%)

インド市場の創造



【売上高概況】

◇2014/3期実績

- ・北米向け採用モデル切り替え等で受注が減少

◇2015/3期予想

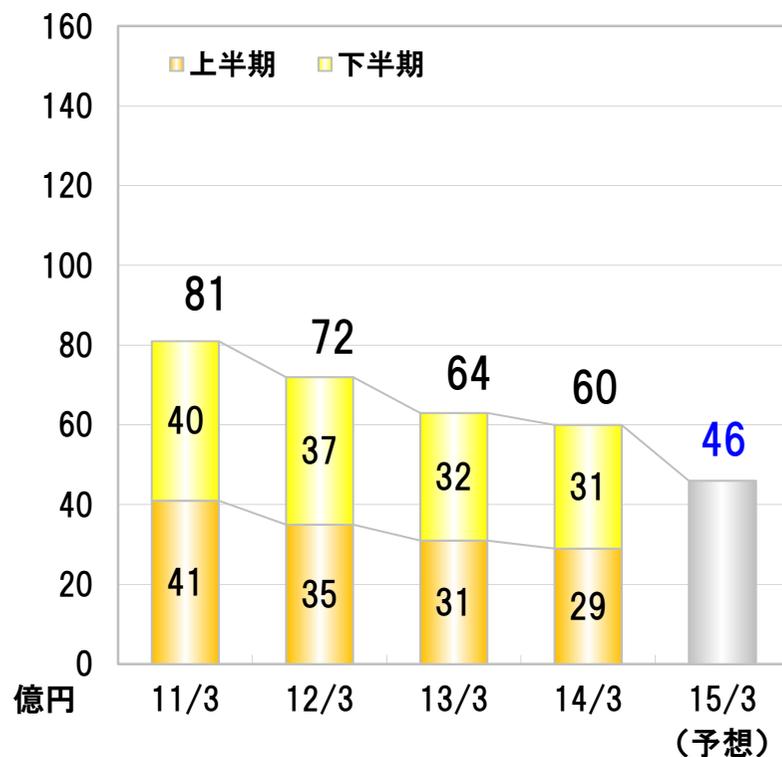
- ・インドビジネス拡大により前期比+4億円の27億円

インド及びASEAN諸国に展開

- インド市場で、ITS及びGISを本格展開
- ASEAN諸国で事業基盤構築

(2)-8 その他事業

2015年3月期 売上高予想
前期比 Δ 14億円 (Δ 23.4%)



グループシナジー再検証

【事業概況】

リソース再配置を目的とした連結子会社の
事業再編を実施

- ・2013年9月 CAD受託処理業務終了
- ・2014年3月 企業向けノベルティ商品の企画、仕入、販売終了

【売上概況 2015年3月期予想】

上記業務終了により、前期比14億円減少の46億円

その他事業の概要
連結子会社が行う各種事業を集約
(2014年4月1日現在)

- ・商業印刷
- ・デジタルサイネージ

4. Appendix

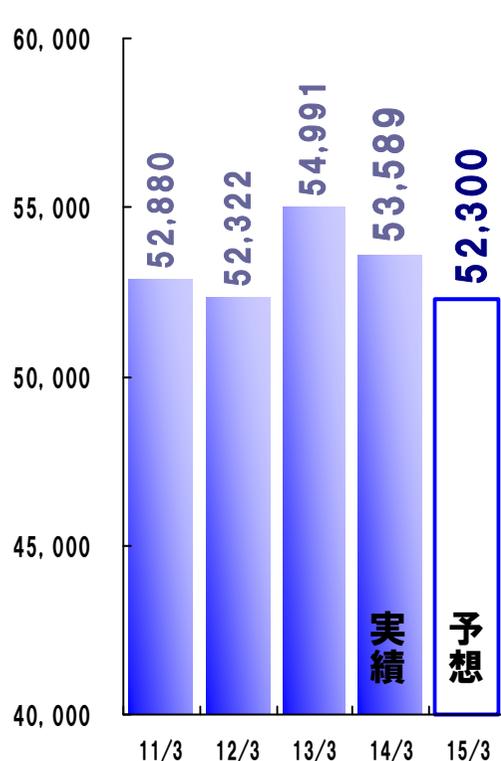
- (1) 売上高・利益の推移**
- (2) 設備投資額・減価償却費・研究開発費**
- (3) 四半期売上高構成比 推移**
- (参考) いつもNAV I 有料会員数イメージ**

4. Appendix

(1) 売上高・利益の推移

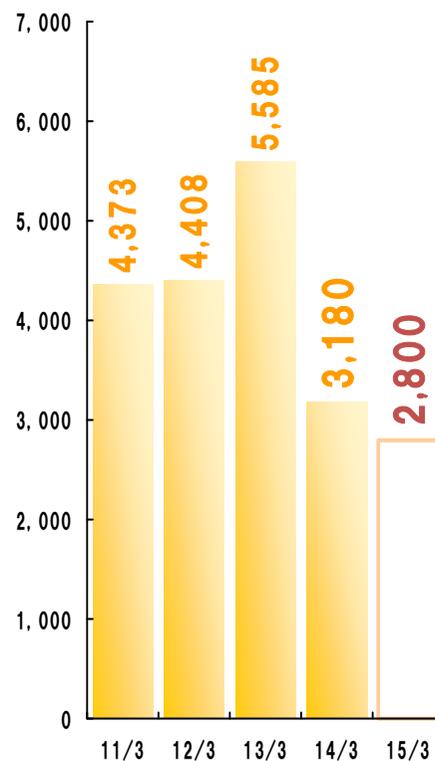
(単位:百万円)

売上高



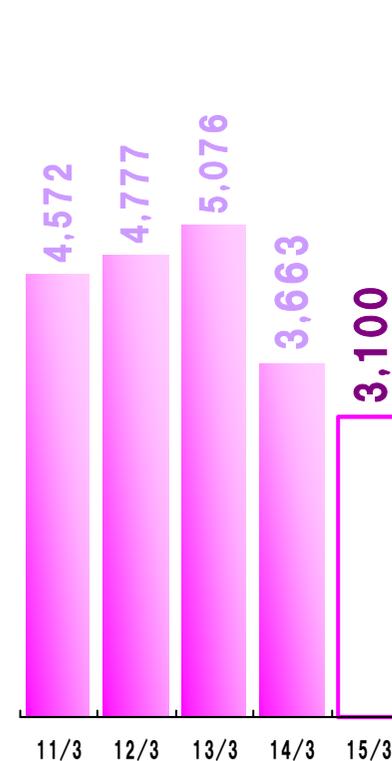
2期連続減収

営業利益



2期連続減益

経常利益



2期連続減益

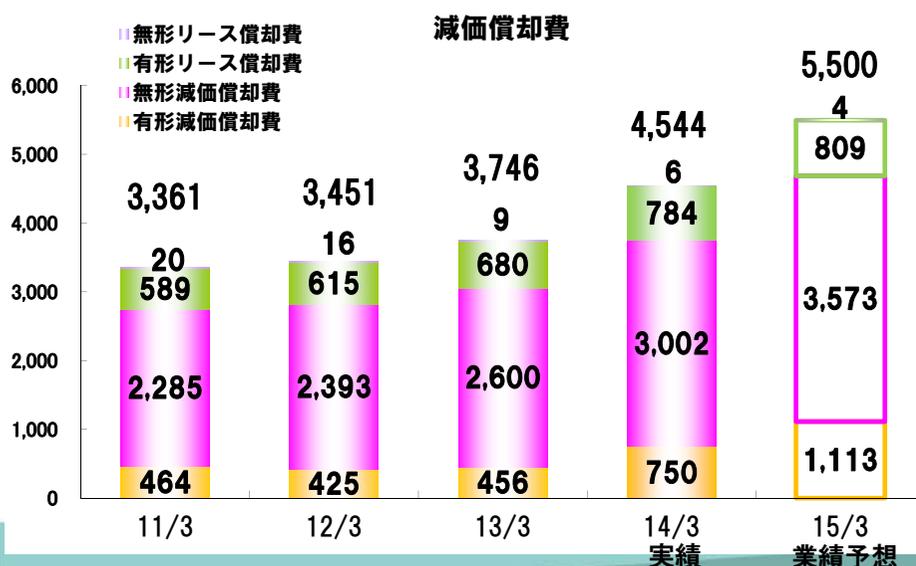
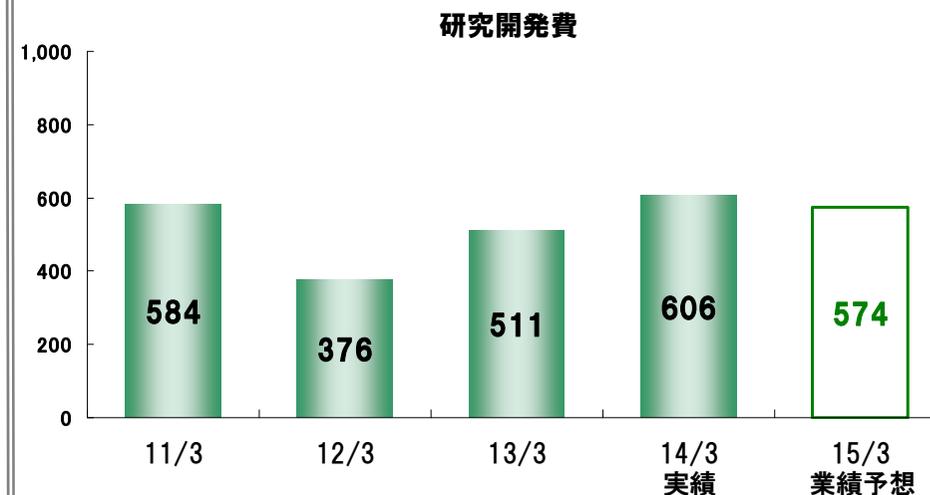
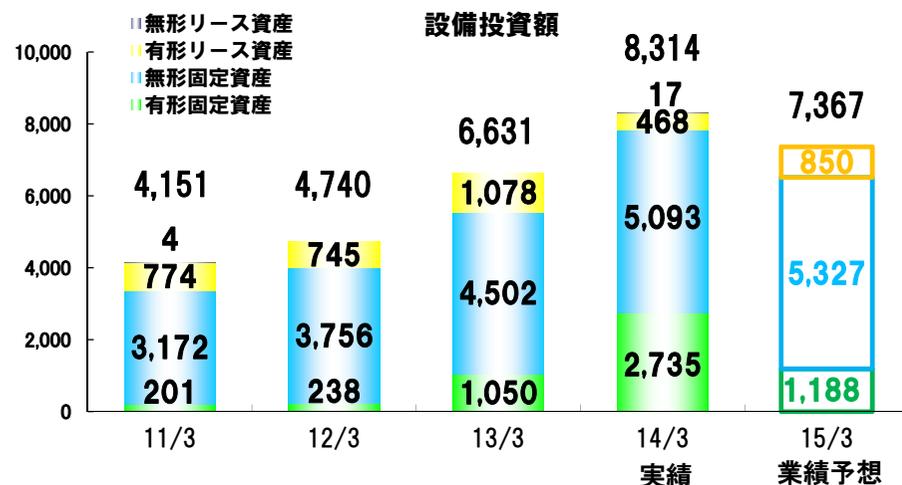
当期純利益



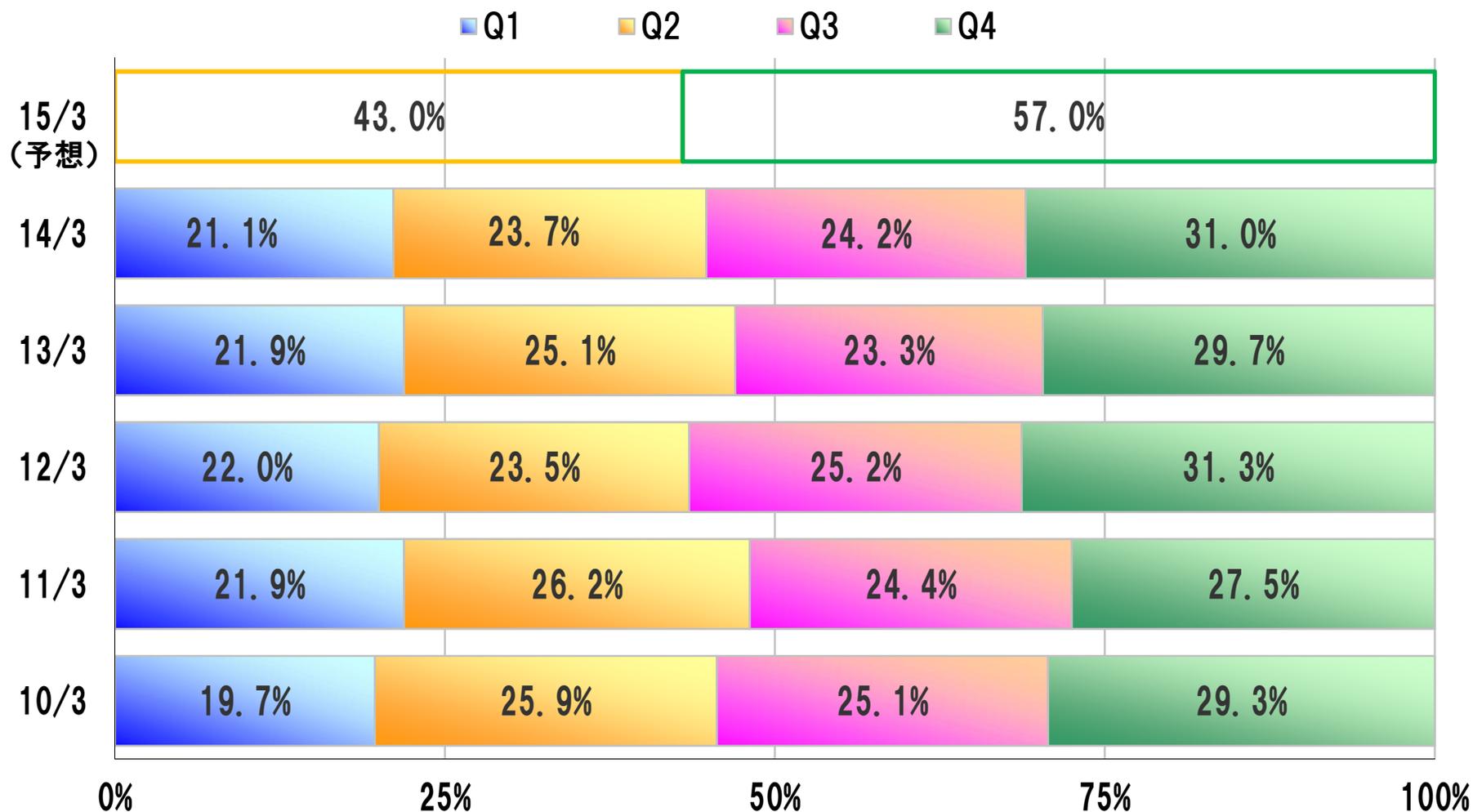
4期ぶり増益

4. Appendix

(2) 設備投資額・減価償却費・研究開発費(通期) (単位:百万円)



(3) 四半期売上高構成比 推移



(参考)いつもNAVI有料会員数イメージ



ZENRIN

Maps to the Future

株式会社ゼンリン <http://www.zenrin.co.jp>
コーポレート本部 経営管理・IR部
IR問い合わせMail : zenrin-ir@zenrin.co.jp